

予 算 要 求 資 料

令和8年度当初予算

支出科目 款：農林水産業費 項：農業費 目：農業振興費

事業名 ぎふ清流GAP運営事業費

(この事業に対するご質問・ご意見はこちらにお寄せください)

農政部農産園芸課ぎふ清流GAP推進係 電話番号：058-272-1111(内4116)

E-mail : c11423@pref.gifu.lg.jp

1 事業費 21,337 千円 (前年度予算額： 31,127 千円)

＜財源内訳＞

区分	事業費	財 源 内 訳							
		国 庫 支出金	分担金 負担金	使 用 料 手数料	財 産 収 入	寄 附 金	そ の 他	県 債	一 般 源
前年度	31,127	125	0	0	0	0	0	0	31,002
要求額	21,337	0	0	0	0	0	0	0	21,337
決定額									

2 要求内容

(1) 要求の趣旨（現状と課題）

- ・GAP推進拠点として、（一社）岐阜県農畜産公社に「ぎふ清流GAP推進センター」を開設（令和2年11月）。主な業務は、GAP認証に向けた農場評価、GAP指導員育成研修、GAPに関する総合窓口等の業務を担う。
- ・県、（一社）岐阜県農畜産公社（以下、公社という。）、全国農業協同組合連合会岐阜県本部が共同で、ぎふ清流GAP運用、GAP相談窓口、GAP認証取得をサポートする高度な指導員を専属配置したGAP拠点施設を内に設置し、関係機関が一丸となって効率的にGAPを推進する。

(2) 事業内容

- ぎふ清流GAP推進センターの運営の補助
- ・ぎふ清流GAP評価制度の農場評価の実施
 - ・評価会議への対応
 - ・ぎふ清流GAPにかかる農業者からの相談対応 等

(3) 県負担・補助率の考え方

県10/10

3 事業費の積算 内訳

事業内容	金額	事業内容の詳細
補助金	21,337	農場評価実施経費、福祉農業会館入居費用等
合計	21,337	

決定額の考え方

4 参考事項

(1) 各種計画での位置づけ

- ・ぎふ農業活性化基本計画（仮称・令和8年3月策定予定）
<基本方針3> 新たな流通ルートの開拓
(3) 消費者との信頼関係構築による販路拡大
※GAPの取組も取り入れた岐阜県版みどり認定制度を推進

(2) 国・他県の状況

- ・民間認証制度であるグローバルGAP及びJGAPが主要なGAP制度となっている。
- ・食料・農業・農村基本計画（令和7年4月閣議決定）において、GAP指導員の育成や輸出相手国からのニーズに対応したGAPの認証取得の促進が掲げられている。

(3) 後年度の財政負担

今後の財源の動向：一般財源

(4) 事業主体及びその妥当性

事業主体：一般社団法人 岐阜県農畜産公社

ぎふ清流GAP評価制度の農場評価等を行うぎふ清流GAP推進センターを有しており妥当

県単独補助金事業評価調書

<input type="checkbox"/> 新規要求事業
<input checked="" type="checkbox"/> 継続要求事業

(事業内容)

補助事業名	ぎふ清流GAP運営事業費補助金
補助事業者（団体）	一般社団法人 岐阜県農畜産公社 (理由) ぎふ清流GAP評価制度の農場評価等を行うぎふ清流GAP推進センターを有しているため。
補助事業の概要	(目的) ぎふ清流GAPの推進 (内容) ぎふ清流GAP評価制度の農場評価の実施、GAP相談対応等により農業者のGAP取組を支援する。
補助率・補助単価等	定率 (内容) 10分の10以内 (理由) 新たに10月から岐阜県版みどり認定制度が始まるところから、9月までの事業費を補助する。
補助効果	県内農業者にGAPの取組みが普及・定着する
終期の設定	終期 令和8年度 (理由) 新たに岐阜県版みどり認定制度が始まるなどを踏まえ、ぎふ清流GAP評価制度は令和8年度で新規認定等を終了する。

(事業目標)

・終期までに何をどのような状態にしたいのか ぎふ農業活性化基本計画（仮称・令和8年3月策定予定）では、ぎふ清流GAPの位置づけはなくなるため、具体的な数値目標は設定しない。

(目標の達成度を示す指標と実績)

指標名	事業開始前 (H29)	R5年度 実績	R6年度 実績	R7年度 目標	終期目標 (R8)	達成率
①ぎふ清流GAPの実践率		24.9%	27.1%	35%	-	77%

補助金交付実績 (単位:千円)	R4年度	R5年度	R6年度
	25,717	26,835	26,596

(これまでの取組内容と成果)

令和4年度	<ul style="list-style-type: none"> ・ぎふ清流GAPに取り組む農業者等による生産者交流会を開催 ・ぎふ清流GAP認証数 74件 <p>指標① 目標：10% 実績：19.2 達成率：192 %</p>
令和5年度	<ul style="list-style-type: none"> ・GAPに取り組む生産者を対象に「ぎふ清流GAPきのこの取組拡大研修会」を開催 ・GAP指導員を対象に「ぎふ清流GAP評価規準研修会」を開催 ・認証者を対象に国際水準GAPにかかる研修会を開催 ・ぎふ清流GAP認証数 106件 <p>指標① 目標：15% 実績：24.9% 達成率：166 %</p>
令和6年度	<ul style="list-style-type: none"> ・GAP指導員及びGAPに取り組む生産者を対象に「ぎふ清流GAP推進研修会」を開催 ・GAP指導員を対象に国際水準GAPの評価ポイント研修会を開催 ・ぎふ清流GAP認証数 130件 <p>指標① 目標：25% 実績：27.1% 達成率：77%</p>

(事業の評価)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業の必要性(社会情勢等を踏まえ、前年度などに比べ判断) <p>3：増加している 2：横ばい 1：減少している 0：ほとんどない</p>	
(評価) 2	「食の安全・安心」や環境保全への関心が高まる中、持続可能な農業の実現に繋がるGAPの普及は必要である。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の有効性(指標等の状況から見て事業の成果はあがっているか) <p>3：期待以上の成果あり（単年度目標100%達成かつ他に特筆できる要素あり） 2：期待どおりの成果あり（単年度目標100%達成） 1：期待どおりの成果が得られていない（単年度目標50～100%） 0：ほとんど成果が得られていない（単年度目標50%未満）</p>	
(評価) 2	ぎふ清流GAP認証者は目標以上に増加した。
<ul style="list-style-type: none"> ・事業の効率性(事業の実施方法の効率化は図られているか) <p>2：上がっている 1：横ばい 0：下がっている</p>	
(評価) 1	GAP推進拠点である「ぎふ清流GAP推進センター」との連携や、GAP指導員やJA等と連携し、効率的に事業を実施している。

(今後の課題)

<ul style="list-style-type: none"> ・事業が直面する課題や改善が必要な事項 <p>今後は、GAPの取組の裾野を広げるため、岐阜県版みどり認定制度を創設し、推進する。</p>
--

(次年度の方向性)

<ul style="list-style-type: none"> ・継続すべき事業か。県民ニーズ、事業の評価、今後の課題を踏まえて、今後どのように取り組むのか <p>今後は、GAPの取組の裾野を広げるため、岐阜県版みどり認定制度を創設し、推進する。</p>
